

ワークショップ (zoomを使ったオンライン研修)

スピリチュアルケア研修会 A1

臨床現場でがん患者から「生きていても意味がない」「迷惑ばかりかけていて何のために生きているのかわからない！」と訴えられて困惑したことはありませんか？それはスピリチュアルペインを訴えられたのです。この研修は、医療/福祉/援助専門職を対象として、がん患者のスピリチュアルペインの構造を人間存在の時間性・関係性・自律性の3次元で解明し、スピリチュアルケアの指針を示した村田(2003)の研究を基礎に、援助的コミュニケーション(傾聴)とスピリチュアルケアの理論を演習・ディスカッションで学び、がん患者や認知症高齢者へのスピリチュアルケア～[生きる意味への援助]を身につける3日間の研修です。

【文献】村田久行(2003)：終末期がん患者のスピリチュアルペインとそのケア：アセスメントとケアのための概念的枠組みの構築 緩和医療学 5：157-165

内 容 (本ワークショップは4時間×3回=12時間の演習です)

第1日研修

- 1) 主旨説明—本ワークショップの目的、方法の説明
- 2) 対人援助論—ケア(治療)とケアの専門性—
- 3) 援助的コミュニケーション(傾聴)の演習

第2日研修

- 4) スピリチュアルケアの理論的解説と傾聴の要点説明
- 5) 雰囲気と関係性の研究(関係の成立・循環性・固有性から解明)
- 6) 質疑応答：各人の会話記録を比較検討する

第3日研修

- 7) がん患者のスピリチュアルコーピングからスピリチュアルケアへ
- 8) 受講者各自の臨床でのスピリチュアルケア会話記録の事例検討

対 象 臨床でがん患者・認知症高齢者などのケアに携わる医療・福祉専門職等

定 員 8名(最少催行人数4名)

日 時 第1日研修：2021年11月28日(日) 13:00～17:20

第2日研修：2021年12月12日(日) 13:00～17:20

第3日研修：2021年12月26日(日) 13:00～17:20

※ 受講には、全3日間の出席が必要です。部分参加はできません。

場 所 ウェブ開催 (Zoomを使用します)

※研修は3日間とも「zoomミーティング」機能を使って実施します。双方向の研修となるため安定したインターネット接続環境を確保しパソコンでの参加をお願いします(タブレットやスマートフォンでの参加は避けてください)。

受講料 38,000円 (税込：資料代、会話記録とレポート添削費用を含む)

講 師 松原 貴子 (NPO法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会 研修講師)

留意事項 ・zoomミーティングを使ったWeb研修が初めての方、わからない方はご遠慮なくお尋ねください。お手持ちのパソコンの状態や、インターネットの接続環境などをお伺いし、受講までのサポートをいたします。

申込方法：ホームページより、受講申し込みフォームにご記入ください。
難しい場合は、受講申込書を事務局にメールでご請求頂き、必要事項
をご記入の上事務局までメールで送信して下さい。
申込みは、申込書を提出された方から先着順とさせていただきます。
受講承認後に、受講費のお振り込みについてご案内します。

NPO 法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会 (HP : <http://www.sp-c.org>)

申込先：事務局 E-mail : entry@sp-c.org FAX : 099-833-3051